

I 公表の趣旨

本市では、平成20年4月に「千葉市市民参加及び協働に関する条例（以下「参加協働条例」という）」を施行しました。この実施状況は、参加協働条例に基づき、平成25年度における市民参加・協働の取組状況をまとめ、公表するものです。市民の皆さんからのご意見をいただきながら、市民参加・協働の取組みを充実していきたいと考えています。

II 総括

平成25年度は、317項目の市民参加・協働の取組みを行いました。
区分別及び分野別の取組項目数は次表のとおりです。

<区分別>

区分		25年度	24年度
1	市民参加の取組み	92	80
	(1) パブリックコメント手続	14	13
	(2) 公募委員を含む附属機関	21	20
	(3) ワークショップ	8	5
	(4) 意見交換会	35	33
	(5) 意見募集	7	5
	(6) アンケート調査	5	2
	(7) その他の市民参加手続	2	2
2	協働の取組み	181	143
	(1) 委託	16	15
	(2) 共催	22	21
	(3) 事業協力	94	76
	(4) 支援・補助	49	31
3	市民の意向の把握	6	4
4	市民と職員の意識向上と人材育成	38	30
合計		317	257

<分野別>

分野	25年度	24年度
1 市政の仕組み	19	12
2 市民生活	100	63
3 健康・福祉	45	36
4 こども・教育	57	53
5 環境	20	20
6 経済・産業	20	17
7 都市・建設	56	56
合計	317	257

※市民参加・協働の取組みの詳細は次項よりご覧ください。

なお、**太字**の項目は、平成25年度に新規に掲載する取組み、下線を引いた項目は、第1次実施計画で位置づけられた事業に関連がある取組みです。

～第1次実施計画とは～

千葉市新基本計画に基づく最初の実施計画として、千葉市新基本計画に定める3つの「実現すべきまちの個性」（「未来をつくる人材が育つまち」、「みんなの力で支えあうまち」、「訪れてみたい、住んでみたいまち」）の実現を目指し、本市が将来にわたって持続可能なまちとして発展を続けるため、重点的、優先的に取り組む施策を総合的に明らかにするものです。